

令和6年8月2日

関係機関の長 殿

山口大学教育・学生支援機構長
葛 崎 偉
(公印省略)

山口大学教育支援センター教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

このたび、山口大学教育支援センターでは、下記のとおり教員を募集しますので、貴職関係者に周知方よろしくお願いいたします。

敬具

記

1. 募集人員・任期等

- (1) 募集人員 助教3名（女性限定）
- (2) 採用予定日 令和7年4月1日
- (3) 任期 5年（審査により1回に限り再任可）

2. 所属等

- (1) 所属 山口大学教育・学生支援機構教育支援センター
センターの組織 センター長，他専任教員8名で構成
- (2) 教育支援センターの任務（「山口大学教育支援センター規則」より抜粋）
センターは、山口大学の学生が共通して身につけるべき素養を滋養するための教育に関する企画・運営及び授業改善並びに全学的な連絡調整を行い、もって本学の教育活動の充実発展に寄与することを目的とする。

3. 専門分野

英語教育分野

4. 職務内容

- (1) 英語関連授業科目の担当（90分授業 1週当たり14回程度）
- (2) 英語教育の企画・運営・実施（カリキュラム開発を含む）
- (3) その他教育・学生支援機構の活動に必要な業務（入試業務、試験監督業務、英語授業時間割作成業務、その他）を担当する場合がある。

5. 給与

給与等雇用条件は、本学の規定による。年俸制を適用する。

6. 応募要件等（次の要件(1)-(6)を満たす者）

- (1) 修士の学位を有する、あるいは着任時までに取得見込みの者
- (2) 博士の学位取得後5年以内もしくは修士の学位取得後10年以内の者であることが望ましい
- (3) 会議、大学運営等に支障のない日本語能力を有する者

- (4) 英語教育の企画・運営・実施（カリキュラム開発を含む）に積極的に関わることができる者
- (5) 採用後は、山口市又は通勤可能な地域に居住し、宇部市（小串キャンパス、常盤キャンパス）に通勤可能な者
- (6) 日本人に対して、外国語として英語の教育経験を有する者、また、TOEIC、IELTS や TOEFL 等の指導経験を有する者が望ましい

7. 応募締切日

令和6年9月17日（火）17時 必着

8. 選考方法等

- (1) 第一次選考：書類審査
第二次選考：面接等（旅費・宿泊費等については自己負担とする。）
- (2) 第二次選考については、対象者へ電話等で連絡する。

9. 提出書類等

- (1) 履歴書（本学所定の様式1、写真添付、高等学校卒業以降の学歴、職歴等詳細に記入のこと。）
 - (2) 卒業及び修了証明書（学部及び大学院）
 - (3) 教育研究実績一覧（本学所定の様式2に記入のこと。）
 - (4) 教育研究実績概要（本学所定の様式3に記入のこと。）
 - (5) 国際交流を含む教育・学生支援機構の職務に関係した活動及び経験があればそれらの一覧（本学所定の様式4）
 - (6) 主要な教育研究実績又は主要な業務業績を証するもの（コピー可）
 - (7) 教育・学生支援機構への抱負（英語教育に関する内容等）（A4用紙両面、和文2000字程度）
 - (8) 英語運用能力を証明する書類（TOEIC、IELTS、TOEFL など各種検定試験のスコア表や合格証など、コピー可）
 - (9) 日本語を第一言語としない者は、日本語運用能力を証明する書類（日本語能力検定試験など各種検定試験のスコア表や合格証など、コピー可）
- なお、審査終了後に提出書類は原則として返却しない。ただし、返却先を記入した着払い宅配便の伝票を同封したものについては返却可能である。

10. 応募書類の提出先及び照会先等

- (1) 応募書類の提出先
〒753-8511 山口市吉田 1677-1
山口大学教育・学生支援機構教育支援センター長 宛
（提出書類は、封筒の表に「教育支援センター教員応募書類」と朱書きし、簡易書留で送付すること）
- (2) 照会先
山口大学教育・学生支援機構教育支援センター長 野崎 浩二
TEL 083-933-5052 E-mail nozaki@yamaguchi-u.ac.jp
- (3) 本学所定の様式は「山口大学ホームページ>採用情報/入札情報>教員公募」よりダウンロードできます。
URL：http://www.yamaguchi-u.ac.jp/employment/_2638.html

11. 備考

山口大学では、男女共同参画を推進しており、「男女雇用機会均等法」第8条の規定により、研究者の女性割合を積極的に改善するための措置として、女性に限定した公募を実施します。

山口大学はワークライフバランスを支援しています！

山口大学では、大学の構成員（学生・教員・職員）のダイバーシティ（多様性）を積極的に高め、同時に各自の個性と能力が最大限に発揮できるような労働環境の整備に取り組んでいます。そのために、ダイバーシティ推進室ではジェンダーバランスの促進をはじめ、ワークライフバランスのための様々な取組を進めています。詳しくはホームページでも紹介しておりますので、ご覧ください。

<https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~diversity/>

研究についての支援

研究補助員 制度

ライフイベントを抱える本学の研究者を対象に、学部生や大学院生を研究補助員として配置することが可能です。

研究活動 復帰支援制度

ライフイベントによる休業等から復帰後1年以内の本学の研究者を対象に、研究活動にかかる経費の一部を助成します。

女性研究者 メンター制度

学内において、主に新任の女性教員等を対象に、教育・研究上や大学生活上のさまざまな疑問や悩みを相談できる教員（メンター）とのマッチングを行います。

留学生 サポーター 制度

語学力で研究活動のサポートを目的として、英語・中国語・韓国語を母国語とする留学生を紹介し、母国語を用いた研究活動の補助業務のためにサポーターとして配置することができます。

子育てや介護についての支援

学童保育 ヤマミィ学級

小学校の夏・冬・春休みの間、教職員・学生のお子様を預かる学内学童保育「ヤマミィ学級」を運営しています。教員や学生による大学ならではの多彩なプログラムも提供しています。

たんぽぽ保育園 (小串キャンパス)

医学部や附属病院の職員を対象として、安心して働けるよう学内保育園を整備しています。

基本保育90名
病後児保育3名

企業主導型 保育所

地域の企業主導型保育施設（6施設）と利用契約を締結し、保育サービスを利用することができます。

病児保育施設等 利用助成制度

教職員（共済または社会保険加入者かつ配偶者がいる場合には配偶者が就業中の方）のお子様が病児保育施設を利用した場合に、利用料の一部を助成します。事前登録制です。

学内託児 スペース貸出

教職員がお子様の保育のために利用できる託児スペースを学内で貸し出しています。保育者は利用者が自費で用意します。保育者については、ダイバーシティ推進室が紹介することもできます。

介護支援

法人契約を締結している支援団体の提供することができます。

【相談】
介護に関するあらゆる相談についてメール・電話・面談にてお受けします。

【代行業務】
離れて暮らす御両親のお世話等を専門職が代行し、支援します。

カウンセリング 相談制度

本学の教職員等を対象に、臨床心理士の専任カウンセラー2名体制により、家庭生活を含むあらゆるご相談やリフレッシュに対応します。



検索